## 東京電力福島第一原子力発電所事故による農業被害に関する要請

3月11日の東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故により、本来ならば日増しに強まる陽光のもと、夕ネを蒔き、苗を植え、花粉の交配を行い、あるいは乳を搾るなど充実した日々を過ごす時期である。しかしながら今年は、原発周辺地域を中心に広範囲にわたって避難を強いられて農作業すらできず、その他の地域においても出荷制限による野菜・原乳の廃棄等を余儀なくされている。加えて暴風のような風評に見舞われ、農業者は今、経済的損失のみならず心労も重なり、まさに塗炭の苦しみの中にある。

またこのたびの土壌検査の結果、「豊穣な福島の大地」が放射性物質に汚染されていることが判明した。心配していたことが現実のものとなったことに強い 衝撃を受けている。

我々は、わが国の食料基地の一翼を担っているという誇りと自負心のもと、 これまで営々と農業に勤しみ、協同組合活動にまい進してきた。しかし今はた だ、放射能への恐れとこれからの生産と生活への不安、また原発周辺地域にお いてはその存立基盤さえ根こそぎ奪われつつある現況にある。

国の責任において、すべての元凶である東京電力福島第一原子力発電所事故をあらゆる手段を講じ一刻も早く収束させるとともに、原発事故に起因する一切の損害について万全な補償を行うことなど、下記事項の実現に向け特別立法措置を含め総力をあげて取り組むことを強く要請する。

記

- 1. 東京電力福島第一原子力発電所事故を、あらゆる手段を講じ一刻も早く収束させること
- 2. 原発事故に起因する農業者、農業協同組合、厚生連病院など農業協同組合 連合会の損害の一切について、万全な補償と、速やかな支払い(それまでの 間の仮払い)を行うこと

特に

○国の指示による出荷や作付制限のみならず、出荷や作付自粛、ならびに 風評被害による損害についても「すべて、今回の原発事故と相当因果関 係が認められる」との基本認識のもと適切に補償を行うこと

- 先に実施した天栄村の肉牛にかかるモニタリング調査は、風評被害を増大させ県産肉牛価格を下落させる要因となったことから補償を行うとともに、今後は適正な検査の実施と慎重な公表を行うこと
- ○原子力損害賠償紛争審査会における「損害の範囲の判定等に関する指針」 づくりあたっては、訴訟に移行するような事態を招かないよう幅広く行う こと
- ○退避地域については営農が継続不可能となっていることからこの間休業補償を行うとともに、営農再開時の原状復帰対策を国の責任において 行うこと
- ○30キロ圏内、および計画的避難区域内の家畜の取り扱いについて方針 を早急に提示するとともに、損失について補償を行うこと
- 3. 安全性が確認されている本県の農畜産物についても風評による多大な 被害が生じていることから、消費者、流通・小売業者等食品関係者に適 切かつ正確な情報提供に努めるなど、沈静化に全力をあげること
- 4. 農畜産物・土壌の検査体制を強化し、迅速かつきめの細かい実施と適切な指導、汚染対策・損害補償対策等に万全を期すこと

以上

平成23年4月15日

衆議院議員 太田 和美 駿

福島県農業協同組合中央会福島県厚生農業協同組合連合会 全国農業協同組合連合会福島県本部運営委員会 全国共済農業協同組合連合会福島県本部運営委員会 福島県JAバンク運営協議(全)等に

会長 庄條 德

新ふくしま農業協同組合 代表理事組合長 吾妻 雄二 伊達みらい農業協同組合 大橋 信夫 代表理事組合長 みちのく安達農業協同組合 齋藤 道雄 代表坦事組合長 郡山市農業協同組合 経営管理委員会会長 結城 政美 すかがわ岩瀬農業協同組合 力 代表理事組合長 鸭原 あぶくま石川農業協同組合 高原 喜國 代表理事組合長 たむら農業協同組合 安藤 善凱 代表即事組合長 白河農業協同組合 代表理事組合長 小室 信一 東西しらかわ農業協同組合 鈴木 昭雄 代表理事組合長 会津みなみ農業協同組合 屋 安博 代表型事組合長 あいづ農業協同組合 庄條 德一 代表理事組合長 会津いいで農業協同組合 1.. 大野 代表型事組合長 会津みどり農業協同組合 代表理事組合長 木村 志美男 いわき市農業協同組合 甲高 光 経営管理委員会会長 いわき中部農業協同組合 新妻 重保 代表理事組介長 ふたば農業協同組合 志賀 秀榮 代表型事組合長 そうま農業協同組合 鈴木 良重 代表理事組合長 福島県酪農業協同組合 但野 忠義 代表型事組合長